

「米軍資料の調査・活用に関する研究会」のあゆみ

第1回 2000年7月28日～29日 神戸・六甲荘 30人参加 『空襲通信』第2号発刊	米山 和也	艦載機空襲の資料と研究法
	今井 清一	成都基地 B29 爆撃: 一覧と推移
	福林 徹	本土空襲の墜落米軍機と捕虜飛行士
	工藤 洋三	日本空襲に関する情報公開を可能にし九大統領命令 EO11652
	日笠 俊男	岡山県児島郡甲浦村墜落 B29 について
	金子 力	1945 年日本本土飛行場情報について
第2回 2001年8月10日 横浜・開港記念会館 25人参加 『空襲通信』第3号発刊	今井 清一	米軍が目標にしていた 180 都市の表の由来
	日笠 俊男	「米軍資料」の史料批判の方法
	米山 和也	地方都市空襲一時期・爆撃目的等による区分
	中山 伊佐男	米軍資料『空襲損害評価報告書—東京』の概要
	工藤 洋三	写真偵察機 F13
第3回 2002年7月27日～28日 福井・ワシントンホテル 23人参加 『空襲通信』第4号発刊	今井 清一	大都市焼夷弾爆撃とその目標—歴史評論の空襲特集を機縁に
	中山 伊佐男	B29 出撃機数の規則性とそのゆらぎ
	日笠 俊男	岡山県最初の空襲・Operational Summary No.61 収集経緯
	工藤 洋三	B29 の爆撃航程と爆撃照準器
	福林 徹	大阪捕虜収容所
	工藤 洋三	捕虜収容所への補給作戦
	金子 力	原爆投下訓練による犠牲者名簿の作成について
第4回 2003年7月25日～26日 豊橋・ホテルシーパレスリゾート 21人参加 『空襲通信』第5号発刊	西形 久司	米軍 B29 部隊の爆撃目標設定過程—名古屋を事例として
	和田 雄二郎	富山県内の <POW> について
	中山 伊佐男	空襲損害評価報告書に見る豊橋空襲
	日笠 俊男	岡山空襲関連の米軍資料の収集方法
	工藤 洋三	戦争末期の鉄道輸送に対する攻撃と関門トンネルの爆破計画
第5回 2004年7月23日～24日 横浜・フォーラム横浜 33人参加 『空襲通信』第6号発刊	中山 伊佐男	横浜大空襲—爆撃中の航空写真の解析
	菊池 実	陸軍前橋飛行場物語—一日米両軍の発掘資料から—
	和田 雄二郎	敵機来襲の記録
	日笠 俊男	焼夷弾信管の実物検証について
	間部 俊明	B C 級戦犯横浜裁判の記録
	工藤 洋三	米軍の写真偵察機が撮影した写真はどこにあるか？
第6回 2005年7月31日～8月1日 長岡商工会議所 30人参加 『空襲通信』第7号発刊	今井 清一	『航空群ごとの目標と攻撃順序』その後
	中山 伊佐男	空襲損害評価報告書に見る長岡空襲
	星 貴	E46 の解束状況と M69 の構造
	梅原 憲作	米軍資料—高知の取り組み
	斎藤 勉	マリアナからの日本本土初空襲の作戦任務報告書
	日笠 俊男	米軍資料で語る岡山大空襲
	福林 徹	搭乗員処刑事件について
	朝倉 邦夫	「呉市民尋問録」と「艦載機空襲」の訳出整理について
	工藤 洋三	米国立公文書館で写真偵察機が撮影した写真をさがす
	藤本文昭	今治の取り組みについて
阿部 聖	浜松空襲について	
第7回 2006年7月28日～29日 今治国際ホテル 26人参加 『空襲通信』第8号発刊	佐々木 和子	米軍資料の活用に関するガイド (1)
	斎藤 勉	米軍資料の活用に関するガイド (2)
	吉田 巍彦	広島捕虜と呉海軍監獄の捕虜
	星 貴	M69 のストリーマー
	今井 清一	大戦最末期の空襲の位置づけ
	和田 雄二郎	高岡・伏木へのプラグプラン
	日笠 俊男	岡山に対する B29 少数機空襲
	金子 力	写真偵察機が撮影した鳥居松周辺の写真について
	新妻 博子	C D 「写真と絵でたどる静岡空襲 No.1」の発行

第 8 回 2007 年 8 月 3 日～ 4 日 前橋テルサ 29 人参加 『空襲通信』第 9 号発刊	今井 清一	大戦最末期の都市空襲と前橋空襲・補遺
	中山 伊佐男	空襲損害評価報告書に見る前橋空襲
	榎崎 茂彌	第 XX I 爆撃機集団の TMR とテレコンについて
	齊藤 勉	JICPOA のプレティンの紹介
	福林 徹	京都空襲再考
	生沼 芳弘	中島飛行機小泉製作所の作戦任務報告書
	吉田 巍彦	米軍資料の検証と『呉海軍刑務所の捕虜 28 人』の氏名の照合
	星 貴	長岡の空襲～米軍資料による検証～(DVD 上映)
	中山 伊佐男	落下中の焼夷弾(群)の光と音
牛田 守彦	1945 年 4 月 2 日夜間精密爆撃	
工藤 洋三	B-29 部隊の沖縄作戦支援	

第 9 回 2008 年 8 月 22 日～ 23 日 青森市文化会館 31 人参加 『空襲通信』第 10 号発刊	中山 伊佐男	空襲損害評価報告書に見る青森空襲
	阿部 聖	1945 年 4 月 30 日と 5 月 19 日の浜松空襲
	手塚 尚	ジョン A. グラスマン著「神戸をおおう暗黒」を訳して(仮題)
	生沼 芳弘	米軍資料和訳集について
	藤本 文昭	第 58 航空団 444 爆撃群団 676 戦隊にかかわる「作戦任務報告書」
	工藤 洋三	『写真が語る日本空襲』を出版して
	今井 清一	奥住喜重・工藤洋三両氏発掘訳編『180 都市の表』を『日本都市年鑑』で検証する
齊藤 勉	硫黄島の P51(第 7 戦闘機集団)の本土空襲に関する資料について	

第 10 回 2009 年 7 月 24 ～ 25 日 八王子労政会館 45 人参加 『空襲通信』第 11 号発刊	中山 伊佐男	『2 月 19 日東京空襲－ Consolidated Bomb Plot 図を中心に』
	福林 徹	元アメリカ兵捕虜の四日市・富山訪問
	新妻 博子	爆撃中心点で焼け残ったお堂－痕跡から推定される温度
	和田 雄二郎	《富山県の空襲》を考える
	生沼 芳弘	土浦海軍航空隊・予科練への爆撃について
	阿部 聖	初期の本土空襲と浜松－空襲の概要と飛行ルートを中心に－
	工藤 洋三	測候所の観測記録に残る焼夷空襲
	手塚 尚	「日吉はなぜ空襲に遭ったのか」という問いを受けて
	菊池 実	1945 年 2 月 16 日・館林上空の空戦を追って
花井 良夫	焼夷弾・照明弾の構造について	

第 11 回 2010 年 8 月 20 ～ 21 日 東京大空襲・戦災資料センター 41 人参加 『空襲通信』第 12 号発刊	今井 清一	Gordon Daniels 「シェフィールド空襲を記録する(稿)」紹介
	中山 伊佐男	『ルメイの都市空襲－住民標的爆撃の系譜』8 月 20 日
	藤本 文昭	幕切れ爆撃に関する元 B29 搭乗員の心情(9 爆撃群団資料紹介)
	生沼 芳弘	『Flames Over Tokyo』の紹介
	工藤 洋三	長崎への原爆投下と米軍資料
	福林 徹	京都府の空襲に関わる米軍資料
	和田 雄二郎	最近のできごと、いくつか－富山から

第 12 回 2011 年 8 月 19 日～ 20 日 大牟田市労働福祉会館 36 人参加 『空襲通信』第 13 号発刊	新妻 博子	米軍資料と防空監視哨資料の照合から
	工藤 洋三	F-13 による写真偵察について
	牛田 守彦	工業目標に対する爆撃に関する時期区分について
	福林 徹	日本兵捕虜が語る舞鶴軍港
	藤本 文昭	終戦時の攻撃目標候補地について
	織田 祐輔	海軍宇佐航空基地空襲
	渡辺 信彦	大阪大空襲－住民標的爆撃の系譜
生沼 芳弘	ヨーロッパ戦線におけるルメイの活動	

第 13 回 2012 年 8 月 24 日～ 25 日 ピースあいち 1F 多目的ホール 名古屋市立大学滝子キャンパス 人文社会学部棟 203 教室 53 人参加 『空襲通信』第 14 号発刊	木戸 聡	敦賀空襲と模擬原爆をめぐって
	校條 善夫	多治見市昭和国民学校への P-51 機銃掃射
	中山 伊佐男	3 月 12・19 日名古屋大空襲－住民標的爆撃の系譜(3)
	全 炳徳	長崎原爆前後の航空写真資料の現状について
	生沼 芳弘	ルメイの履歴
	猪原千恵	電波妨害剥片(ロープ)の計測結果について
	阿部 聖	「空襲日誌」の紹介
	日笠 俊男	海軍報告書『空母艦上機による爆撃の精度』(公報 Ortsel No.8 の紹介)
	工藤 洋三	原爆投下のために予約された都市
西形 久司	米軍資料と日本側資料はどのように呼応しているか－名古屋 3・25 空襲を中心に	

第 14 回 2013 年 8 月 23 日～ 24 日 函館 61 人参加 『空襲通信』第 15 号発刊	西田 秀子	米軍資料にみる北海道空襲一偵察写真と攻撃目標
	繁沢 敦子	「原爆投下がなくとも ... 日本は降伏していた」は本当か？ USSBS 「原爆不要論」の根拠と背景についての考察
	福林 徹	横浜への 1944 年 12 月 25 日の空襲をめぐって
	伊藤 章夫	千葉空襲と戦争記録運動
	工藤 洋三	日本本土空襲における電波妨害片ロープの使用について
	中山 伊佐男	3 月 17 日神戸大空襲一住民標的爆撃の系譜 (4)
	檜崎 茂彌	1945 年 8 月 15 日に艦載機による東京空襲はあったのか
第 15 回 2014 年 8 月 22 日～ 23 日 神戸市立御影公会堂 61 人参加 『空襲通信』第 16 号発刊	新妻 博子	英機動部隊の日本本土攻撃と東北 4 県への米・英艦載機攻撃
	中島 裕子	米軍新公開・岐阜空襲資料の分析・活用と展開－日本軍・迎撃証言を合わせた、展示づくりを中心に
	中山 伊佐男	6 月 5 日神戸大空襲－爆撃中の写真からわかること
	阿部 聖	『豊橋地方空襲日誌』と米軍資料
	生沼 芳弘	第一次世界大戦に萌芽した戦略爆撃の思想
	原田 修一	灯台船「羅州丸」の座礁
	工藤 洋三	日本の都市を目標にした試験的な焼夷空襲
	手塚 尚	日本本土空襲の中での気象偵察機による攻撃の位置づけ
第 16 回 2015 年 8 月 21 日～ 22 日 東洋大学白山キャンパス 1 号館 66 人参加 『空襲通信』第 17 号発刊	山本 竜也	1945 年 7 月 14・15 日の北海道・東北空襲とその日の天候
	藤本 文昭	フィナーレ爆撃のその後－ 8 月 15 日以降何が予定されていたか
	鈴木 裕和	「火の雨」の正体はなにか
	星 貴	模擬原子爆弾模型の完成報告
	生沼 芳弘	ハンセルからルメイへの交替
	工藤 洋三	イーウェル報告に見る初期の焼夷空襲理論
	中山 伊佐男	東京大空襲、二つの話題
	福林 徹	舞鶴空襲の犠牲者数について
	野田孔輝・中川直之	戦後 70 年 残存する不発弾 - 空襲資料と不発弾探査 -
第 17 回 2016 年 8 月 26 日～ 27 日 仙台市戦災復興記念館 67 人参加 『空襲通信』第 18 号発刊	生沼 芳弘	第二次世界大戦中のアーノルド
	工藤 洋三	米海軍艦載機による 1945 年 2 月の関東地方への空襲
	織田 祐輔	1945 年 3 月 18 日の大分県北部への米海軍艦載機空襲について
	星 貴	「長岡空襲爆撃中心点の碑」建立の報告
	檜崎 茂彌	ビデオ「あれから 70 年 砂川空襲の記憶」制作 - 米軍資料利用の一例として
	阿部 聖	1945 年 2 月気象観測爆撃機の動向について
	野田孔輝・中川直之	平成 11 年 2 月 9 日 何故？攻撃目標がない場所で爆発事故が！！
	山本 竜也	根室空襲で沈没した東裕丸と戦没兵士の遺品
	中山 伊佐男	8 月 14 日空襲とその特異性を中心として
第 18 回 2017 年 8 月 18 日～ 19 日 千葉県教育会館 52 人 『空襲通信』第 19 号発刊	中山 伊佐男	1945 年 7 月 7 日の千葉空襲を中心として
	生沼 芳弘	ドゥリトルの経歴
	工藤 洋三	戦争最末期の艦載機空襲
	野田孔輝・中川直之	不発弾について
	牛田 守彦	中島飛行機武蔵製作所の爆撃照準点
	海老原 洋	1945 年の大宮空襲
	山本 達也	M74 の蛍光 X 線分析
	阿部 聖	1945 年 3 月の気象観測爆撃機および偵察機の動向
第 19 回 2018 年 8 月 24 日～ 25 日 愛媛大学城北地区校友会館 49 人参加 『空襲通信』第 20 号発刊	山本 竜也	気象観測原簿にみる空襲記録
	工藤 洋三	米海軍艦載機による 2 月 25 日の東京焼夷空襲計画
	高田 馨里	大戦期米英爆撃標的地図の調査について－米英地図の関連性
	山本 達也	熊本市出土 M76 焼夷弾の構造復元
	新妻 博子	台湾空襲
	中川 直之	不発弾の自然爆発と時限信管
第 20 回 2019 年 8 月 30 日～ 31 日 大原学園甲府校 8 階 山梨学院大学 40 号館 46 名参加 『空襲通信』第 21 号発刊	中山 伊佐男	『空襲損害評価報告書』に見る甲府空襲
	村上桂山	米軍偵察撮影の写真測量的知見と偵察撮影の役割
	山本達也	伊勢神宮周辺の防空陣地について
	工藤洋三	第 313 航空団による日本本土への機雷敷設
	牛田守彦	1945 年 4 月 2 日の夜間精密爆撃
		フリーディスカッション